

名古屋大学大学院生命農学研究科
 応用生命科学専攻(食と生体の科学分野) 教員公募要領

1	募 集 件 名	教員（教授または准教授）の公募
2	所 属	大学院生命農学研究科応用生命科学専攻
3	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>名古屋大学大学院生命農学研究科では、生命科学の基盤の拡充、生物機能・生物資源の高度利用、生命共生環境の創出・保全、および持続的生物生産と先端生命科学の技術開発を通して環境に調和した人類の発展を目指す総合的な学問分野として「生命農学」を位置づけ、創造的な研究活動によって真理を探究し、生命農学に関して世界屈指の知的資産形成・蓄積と継承に貢献することを使命としています。</p> <p>応用生命科学専攻においては、農学分野における多様な生命現象の機構を最先端の生命科学と分子科学の理論と技術により解明し、その応用展開の基盤を作るための教育研究を推進しています。それにより食・環境・健康の増進・向上に貢献することを目的としています。</p> <p>本公募においては、食と生体の科学分野の教授または准教授を募集します。食品は、味覚、嗅覚を刺激し、体内で消化・吸収され、あるいは腸内細菌を介して、栄養素あるいは非栄養素として生体に様々な影響を与えます。この食と生体の相互作用のメカニズムを分子から個体レベルまで探求する研究分野は、老化・健康など食が関連する現代社会の諸課題の解決に極めて重要です。</p> <p>上記の研究分野において優れた業績を有し、革新的な研究を推進して、当該分野の研究教育の発展に貢献する人物を求めます。関連分野の教養教育、学部・大学院専門教育および研究指導に加え、組織の管理・運営にも熱意と責任感をもってあたる人物が望まれます。</p> <p>[担当する業務]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食・環境・健康の増進・向上に貢献するための食と生体の科学に関する先端的な研究 ・生命農学研究科の管理運営に関連する業務 ・大学院生命農学研究科および農学部における教育と研究 <p><担当授業科目></p> <p>(1) 大学院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士前期課程：生命農学演習 修士論文研究、特論（英語による授業を含む）等 ・博士後期課程：博士論文研究 <p>(2) 学部</p> <p>全学教育科目、専門基礎科目、および栄養科学、Cell Biology（G30 講義）などの専門科目等</p>

		<p>※本募集では、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p>	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区不老町
		[募集人員]	教授または准教授・1名
		[着任時期]	2022年4月1日以降
4	募集研究分野	大分類	農学 複合領域
		小分類	農芸化学 境界農学 生体分子科学 健康・スポーツ科学
5	勤務形態	常勤 任期なし	
6	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件(学位などを含む)・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士学位を有している者 ・食と生体の科学に関連する研究を専門分野とし、優れた研究業績を有する者 ・大学院と学部における教育と研究指導に、熱意と責任感、協調性を持って取り組むことができる者 ・関連する科目あるいは基礎的科目の教育経験があることが望ましい 	
7	待遇	<p>[採用後の待遇(給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与は、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程による年俸制 <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm</p>	
8	応募期間	2021年11月19日～2022年1月16日(必着)	
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法]</p> <p>(1) 応募する旨と希望する職階(教授または准教授)を明記した書類(応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス等を含む)</p> <p>(2) 履歴書</p> <p>(3) 研究業績リスト(責任著者に*を付し、原著論文、総説、著書、その他[知的財産等]に分けてリストを作成すること)</p>	

- (4) 現在までの研究の概要 (2,000 字程度、研究業績リスト番号を引用のこと)
- (5) 今後の研究に関する計画と抱負 (2,000 字程度)
- (6) 大学院・学部における教育に対する考え方と抱負 (1,000 字程度)
- (7) 過去 10 年間の研究費獲得状況 (科学研究費補助金等の競争的資金について、代表と分担に分けて、名称と直接経費の額を明記のこと)
- (8) 大学における管理運営、社会連携、国際協働についての考え (1,000 字程度)
- (9) その他 (教育実績、学協会関連活動、社会貢献、国際協働の実績など選考の参考になる事項)
- (10) 応募者について照会できる方 2 名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス

論文等の PDF ファイル (主要なもの 10 編程度)

上記の提出書類 (1) ~ (10) を 1 つの PDF ファイルにまとめ、主要論文の PDF ファイルとともにフォルダに入れ、圧縮 (ZIP 形式) フォルダにしたものを、以下のアドレスに添付で送信してください。

メールのタイトルは「応用生命科学専攻応用食と生体の科学分野教員応募 (氏名)」としてください。また、ファイルサイズは全体で 100MB を超えないようにしてください。やむをえず超えてしまう場合は、あらかじめ連絡ください。電子メールでの提出はファイルサイズが大きい場合、受信できない可能性がありますので、可能な限りファイル共有サーバーをご使用くださるようお願いいたします。

なお、受領確認のメールを送信しますので、届かない場合には必ず委員長まで電子メールにてお問い合わせください。

書類の送付アドレス (電子メール) : koubo_nu[at]agr.nagoya-u.ac.jp

※ [at]を@に置き換えてください。

[問い合わせ先]

〒464-8601

名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科

応用生命科学専攻食と生体の科学分野教員選考委員会委員長

中野秀雄 Tel : 052-789-4142 E-mail : hnakano[at]agr.nagoya-u.ac.jp

(E-mail の[at]は@に置き換えてください。)

[選考内容 (選考方法、採否の決定)]

・書類選考の上、面接を実施することがあります。

なお、対面にて面接を実施する場合の交通費は自己負担とします。

		<ul style="list-style-type: none"> ・採否の結果については、原則、電子メールで連絡します。
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・生命農学研究科では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、次をご覧ください。 http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。